

第4回さぬき市学校再編計画地域連絡協議会 会議録

日 時：平成20年3月19日（水）午後7時30分～8時47分

場 所：津田支所 2階委員会室

参加者：委員17名（欠席2名）

事務局：教育長、教育部長、教育総務課長、学校教育課長、担当職員5名

傍聴人：4名

1 会議の公開・非公開について

公開とする

2 議事

（1）報告

① 第3回さぬき市学校再編計画地域連絡協議会の会議結果について

（2）議事

①各地域協議会の協議状況について

②さぬき市学校再編計画地域連絡協議会報告案について

（内容）

（大川） 小学校の再編について、富田小学校が古い校舎なので早急な新築、再編を望む意見があった。場所は大川第一中学校跡地、大川公民館、富田小学校への統合などの意見があったが、最終的には大川第一中学校跡地、富田小学校のどちらかがいいという二つの案であった。大川第一中学校の場合は、通学路にバイパスがあるので、危険ではないかという意見があった。敷地は、大川第一中学校が広いので使いやすいが、中学校の再編と連動している。中学校の再編後であれば時間がかかるので、富田小学校での改築（新築）を要望する意見もあった。松尾小学校については、現施設の耐震補強工事をして、出来る限りの存続を希望する意見であった。ただし、時期をみて統合はしなければならない。

（志度） 志度地区は、末分校の存続または廃校かという問題である。今回、末地区住民の16歳以上を対象にアンケート調査を実施した。結果、志度小学校への統合が過半数を占めた。末地区住民の意見を尊重し、末分校の廃校を前提に進めることで協議会の意見とした。また、志度小学校はかなり老朽化している。早期の改築を市教委へ要望する。中学校は現在位置で存続することで各委員の一致する意見であった。

（寒川） 前回の協議会では、神前小学校PTAから再編に関するアンケート結果が提出された。反対多数という意見であり、小学校の具体的な協議はできなかった。石田小学校PTAのアンケート調査では過半数が賛成であった。

（津田） 鶴羽小学校と津田小学校については21年4月を目標に統合を要望する。20年4月から具体的な準備を進めて欲しい。通学手段については概ね2.5キロ以上は通学バスを。ま

た、小学生高学年（5.6年生）については、希望する者は自転車通学を認めてほしい。中学校については志度東中学校との統合を希望する。10年後は生徒が急激に減少するので、志度東、天王、大川第一中学校との4校が統合はどうか。場所は津田総合運動公園がいいのでないかという意見であった。通学について中学校は6キロを超えれば通学バスという意見であった。

（志度東）小田小学校は早期に中央小学校への統合を希望する。その後、鴨部小学校との統合という、二段階方式の再編が望ましいのではないか。建設地については中央小学校または志度東中学校の跡地または旧ゴルフ場計画用地が候補地として上がった。中学校に関しては、志度中学校への統合は校区を固定することなく柔軟な方法が必要でないかということであった。志度中学校と志度東中学校の統合の要望が多かった。

（長尾）3月8日に多和地区と前山地区の地域説明会を開催した。多和地区は保護者の方は早く統合してほしいという意見が多かった。通学の安全面ではバスの運行についての考え方の質問が出た。保護者以外の方は地域の跡地利用をどのようなにする考えがあるのか、どうして学校再編の話が出たのか説明してほしいとの声があった。多和地区については、学校再編について、もう一度「学校再編を考える会」を設立する予定である。前山地区は小規模特認化校となっているので、出来るだけ存続してほしいという意見が多かった。造田地区は住民の総意として、学校再編は反対である。存続を希望する。中学校の再編は、4校案を支持する意見が多数を占めている。長尾中学校は現在の場所で早期に改築を要望する。幼稚園については、造田幼稚園は存続を要望する。

議事② 学校再編計画地域協議会報告案について

（会長）各地域協議会報告の承認して頂いた。6地区地域協議会の報告を教育長に提出することとする。

（会長）最後に皆さんにご意見等をお伺いしたい。

（地域連絡協議会各委員の意見より）

（委員）子ども達が安全に、よりよい学校教育環境をつくるために、今後十分に検討していただき慎重に進めてほしい。地域住民の意見も集約して生かしてほしい。

（委員）小学校については21年4月から津田、鶴羽の合同で交流等を進めていく。通学バス対応や、高学年についての自転車通学も検討してほしい。中学校については3校案で、柔軟的な計画をお願いしたい。

（委員）中学校の再編については、柔軟な校区見直しをお願いしたい。

（委員）将来の子どものために、いい学校づくりをしてほしい。

- (委員) 再編は当然必要だと思うが、あまり無理をせず財政面で負担にならないように、再編計画を立ててほしい。
- (委員) 中学校の再編についての報告書であるが、意見等をもっと具体的に記載してもらいたい。内容が簡略すぎるのではないか。再編に対して地域住民への説明等は十分に行ってほしい。
- (委員) 安心、安全、学校環境などよく考えて、計画をお願いしたい。再編は時間を要する事業である。計画的に進めてもらいたい。
- (委員) 神前小学校及び石田小学校のアンケート調査時期は違っていたが、石田小学校は条件付きではあったが、賛成が多かった。反面、神前は反対が多数を占めた。いまずぐ再編する必要はあるのかという意見であった。当面は、耐震補強でいいのではないか。さぬき市で一機に再編するのではなく、財政面もあるので地域の意見を聞きながら序々に進めていってほしい。
- (委員) 中学校に関しては、地域性とか理想な学校像を重んじて、4校案、3校案どちらかの再編計画案で進めてほしい。小学校は地域でも意見が分かれているが、特に心配なのは耐震問題である。再編をするのであれば方向性を早く決めて進めてほしい。
- (委員) 学校と地域の関係が深いということがわかり、いろいろ話をすることが出来てよかった。まず家庭で子どもを支えていくことが必要だと考えている。
- (委員) 学校再編の中では出てないことで、緊急避難場所になっている学校のことについての考えが出てない。今後の課題である。学校再編は、地域性が異なることから、さぬき市全体で考えるのは無理があるのではないか。
もう一点、今、現場の子ども達がこの再編の議論を耳にするのか、落ち着かない状態である。目線をさげて、子ども達や地域の方たちの立場を考えて進めてほしい。
- (委員) 再編に関しては賛成なのだが、再編するまでの間に現状の志度東中学校の校舎の維持を十分にやってほしい。
- (委員) 小学校、中学校の再編は進めてほしい。設備の問題と学校教育の問題があると思う。教育の充実ということで、さぬき市としての独自の運営をして、先生との距離を縮めて教育の内容を上げることに力と予算を使ってほしい。
- (委員) 小さな学校のいいところは沢山ある。再編には、環境整備とともに子ども達がよりよい教育を受けられるカリキュラムを組んでほしい。子ども達の心の教育だとか、学業のこととかいろいろあるが、よく考えて進めていってほしい。

(委員) 志度小学校と末分校が統合については、なるべく早く環境を整えてほしい。ハードだけでなくソフト面が大事ではないか。先生方も大変重要になる。学校給食についても今 2 ケ所で行っているので、教育委員会の方でも統合を考えてほしい。

(委員) 学校が無くなっても地域が活性化するように、また活気あるような方策を考えてほしい。マイナスの面をいかに補填していくかということも大事なことである。

(会長) 学校に対する思いは大変に強いということがよく解った。まとめると統廃合はよく考えてすべきであるという意見であった。今より教育環境や地域が良くなるように、子ども達がもっと元気でいい教育が受けられるように考えなければならない。大事なことは、さぬき市全体の問題として、いい意味での人づくりをしていかなければならない。これからも積極的に意見を出し、いい学校づくりを進めていかなければならないと思っている。

(事務局) 再編に対して皆さんの想いや貴重な意見などを頂き、これらを参考に教育委員会へ報告し、早期に着手したい。また、学校教育を充実して欲しいとのご意見について十分に受け止め、今後も努力してまいりたい。毎年 1 回は学校訪問をして校長の学校経営のあり方、教員の指導力をみている。出来るだけ教員の資質向上に努めている。子ども達については「遅くなければ生きていけない。しかし思いやりがなければ生きていく価値がない。」という考えをもとに、今後も指導していきたいと考えている。家庭と学校、地域が一体となって、さぬき市の教育の向上に努めたいと考えている。

以上